

# 令和6年度神奈川県クリーニング師試験

## 筆記試験

－指示があるまではページを開かないでください－

### 解答方法

- ① 氏名、フリガナ、受験番号を、別に配付した解答用紙に記入してください。受験番号は、マーク欄も忘れずに塗りつぶしてください。
- ② 各問題とも、3つの答えの中から最も適当なものを1つ選んで、次の例のように解答用紙のマーク欄を、B又はHBの鉛筆で塗りつぶしてください。
- ③ 正解は1問につき1つです。2つ以上マークした場合は得点になりません。
- ④ マーク欄を訂正する場合は、消しゴムで完全に消してからマークし直してください。
- ⑤ 解答用紙を汚したり、折り曲げたりしないでください。

### 【解答の書き方例】

#### [問題]

問1 次のうち、神奈川県の県庁所在地として、正しいものはどれか。

- 1 川崎市
- 2 横浜市
- 3 相模原市

問2 次の記述のうち、誤っているものはどれか。

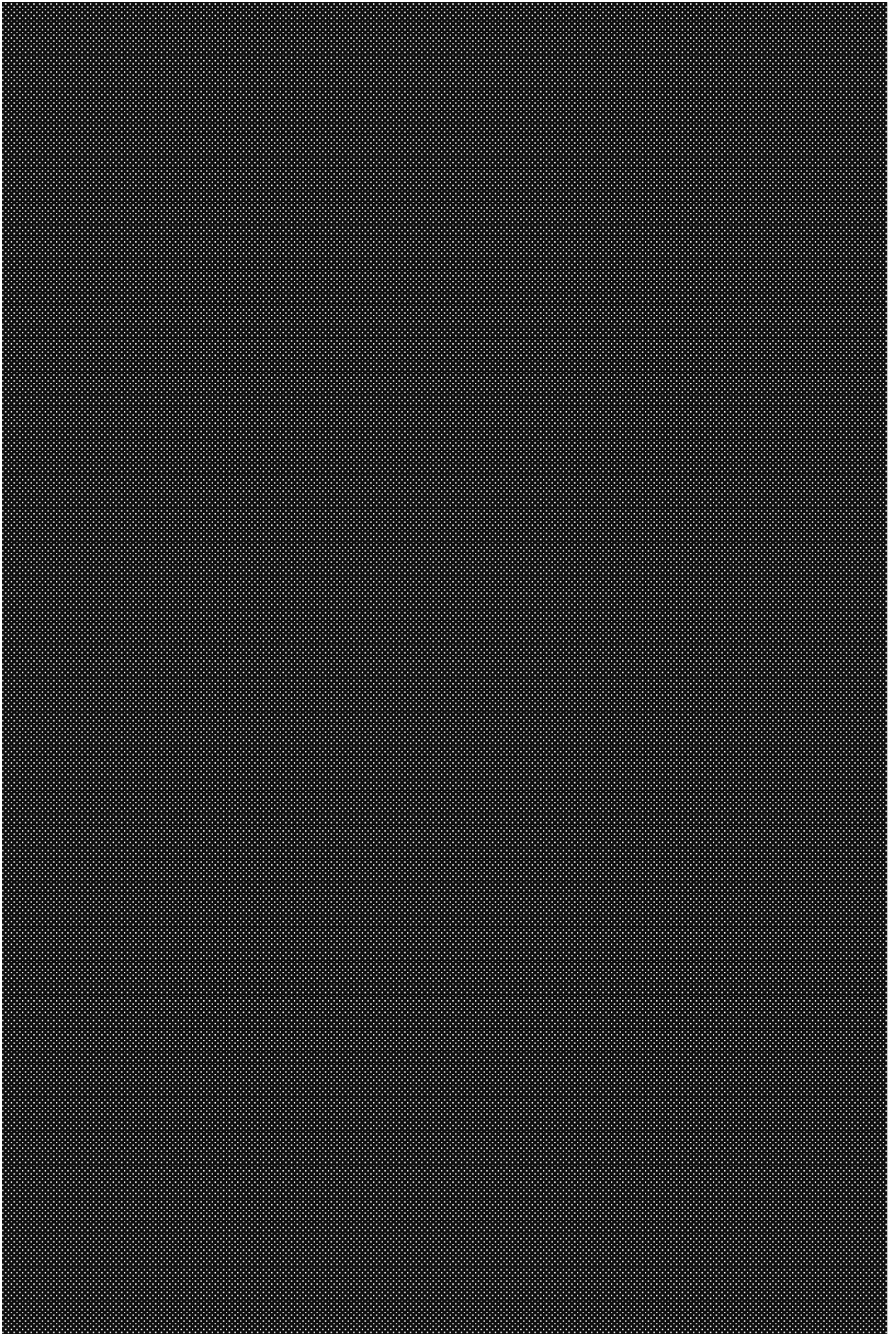
- 1 日本で一番高い山は、富士山です。
- 2 日本で一番大きな湖は、琵琶湖です。
- 3 日本で一番長い川は、多摩川です。

#### [解答用紙]

| 解 答 欄 |                         |                                    |                                    |
|-------|-------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 問1    | <input type="radio"/> 1 | <input checked="" type="radio"/> 2 | <input type="radio"/> 3            |
| 問2    | <input type="radio"/> 1 | <input type="radio"/> 2            | <input checked="" type="radio"/> 3 |

### 注意事項

- ① 法令上、「洗濯」又は「洗たく」と表記されている文言について、本試験では「洗たく」と統一して表記しています。
- ② 解答の記入欄を間違えないように、十分注意してください。
- ③ 試験時間内に解答が終了した場合は、解答用紙を試験監督者に提出し、退出することができます。ただし、試験開始後30分間は退出できません。
- ④ 解答用紙は絶対に持ち帰らないでください。なお、問題は持ち帰ってかまいません。



# 衛生法規に関する知識

問1 クリーニング業法第1条で規定されている、目的に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 クリーニング師の資格を定めるとともに、資質の向上を図ることを目的とする。
- 2 クリーニング業が適正に行われるように規律し、もって国民の健康の保護を図ることを目的とする。
- 3 クリーニング業の経営を公共の福祉に適合させるとともに、利用者の利益の擁護を図ることを目的とする。

問2 クリーニング業法第2条で規定されている、定義に関する次の記述の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

- ア クリーニング業には、着物の洗い張りなど、洗たく物を解体して洗たくする営業も含まれる。  
イ 繊維製品を使用させるために貸与し、その使用済み後はこれを回収して洗たくし、さらにこれを貸与することを繰り返し行う営業は、クリーニング業には含まれない。  
ウ クリーニング所とは、洗たく物の処理又は受取及び引渡しのための営業者の施設のことである。

|   | ア | イ | ウ |
|---|---|---|---|
| 1 | 誤 | 誤 | 正 |
| 2 | 正 | 誤 | 正 |
| 3 | 正 | 正 | 誤 |

問3 クリーニング業法第3条で規定されている、営業者の衛生措置等に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 営業者はクリーニング師が洗たく物の処理を行うのであれば、クリーニング所以外において、営業として洗たく物の処理を行わせてもよい。
- 2 営業者は、洗たく物を洗たく又は仕上げを終わったものと終わらないものに区分しておかなければならない。
- 3 営業者は、洗たく物の洗たくをするクリーニング所に、業務用の機械として、洗たく機及び脱水機をそれぞれ少くとも1台備えなければならない。ただし、脱水機の効用をも有する洗たく機を備える場合は、脱水機は、備えなくてもよい。

問4 クリーニング業法第3条及び同法施行規則で規定されている、伝染性の疾病の病原体による汚染のおそれのあるものとして、消毒を要する洗たく物に該当するものは次のうちどれか。なお、洗たく物は、クリーニング業の営業者に引き渡される前に消毒されていないものとする。

- 1 自動車工場で組立てライン従事者が着用していた作業着
- 2 旅館で宿泊者が使用したタオル
- 3 保育園児が使用したシーツ

問5 クリーニング業法第4条で規定されている、クリーニング所におけるクリーニング師の設置に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 クリーニング所を開設する場合、その営業者はクリーニング師でなければならない。
- 2 クリーニング所に5人以上の業務従事者がいる場合、2人以上のクリーニング師を置かなければならない。
- 3 洗たく物の受取及び引渡のみを行うクリーニング所には、クリーニング師を置かなくてもよい。

問6 クリーニング業法第5条及び同法施行規則で規定されている、クリーニング所を開設した後、届け出た事項に変更が生じたときに都道府県知事に届け出なければならない事項として、正しいものは次のうちどれか。

- 1 営業時間
- 2 従事者数
- 3 営業者の電話番号

問7 クリーニング業法第5条の3及び同法施行規則で規定されている、クリーニング所の営業者の地位の承継に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 相続による営業者の地位の承継の届出には、相続人が2人以上いる場合、相続人全員による同意の申出があれば同意書の添付は必要ない。
- 2 合併による営業者の地位の承継の届出には、合併後存続する法人又は合併により設立された法人の登記事項証明書を添付しなければならない。
- 3 譲渡による営業者の地位の承継の届出には、営業の譲渡が行われたことを証する書類を添付しなければならない。

問8 クリーニング業法及び同法施行規則で規定されている、クリーニング師の免許に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 クリーニング師が免許証を破り、汚し、又は失ったときは、1月以内に住所地の都道府県知事に、再交付の申請をしなければならない。
- 2 クリーニング師が死亡し、又は失そうの宣告を受けたときは、戸籍法に規定する届出義務者は、1月以内に免許証を返納しなければならない。
- 3 クリーニング師は、その住所を変更したときは、10日以内に、免許証の訂正の申請をしなければならない。

問9 クリーニング業法第8条の2及び同法施行規則で規定されている、クリーニング師の研修に関する、次の記述の（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、（ ア ）した後（ イ ）以内に都道府県知事が指定したクリーニング師の資質の向上を図るための研修を受けなければならない。また、この研修を受けた後は、（ ウ ）を超えない期間ごとに研修を受けなければならない。

|         | ア | イ  | ウ  |
|---------|---|----|----|
| 1 業務に従事 |   | 1年 | 1年 |
| 2 免許を取得 |   | 3年 | 1年 |
| 3 業務に従事 |   | 1年 | 3年 |

問10 クリーニング業法第3条の2及び同法施行規則で規定されている、苦情の申出先の明示に関する、次の記述の（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

「クリーニング所においては、苦情の申出先となるクリーニング所の名称、（ ア ）及び（ イ ）を店頭に掲示しておくとともに、洗たく物の受取及び引渡しをしようとする際に、当該掲示事項を（ ウ ）する。」

|        | ア | イ    | ウ         |
|--------|---|------|-----------|
| 1 電話番号 |   | 担当者名 | 記載した書面を配付 |
| 2 所在地  |   | 電話番号 | 口頭で説明     |
| 3 所在地  |   | 電話番号 | 記載した書面を配布 |

# 公衆衛生に関する知識

問1 日本国憲法第25条の条文に関する次の記述の（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

「すべて国民は、（ ア ）で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。国は、すべての（ イ ）について、社会福祉、社会保障及び（ ウ ）の向上及び増進に努めなければならない。」

|   | ア  | イ    | ウ    |
|---|----|------|------|
| 1 | 健康 | 生活部面 | 公衆衛生 |
| 2 | 自由 | 環境部面 | 公衆衛生 |
| 3 | 健康 | 環境部面 | 環境衛生 |

問2 感染症に関する次の記述の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

ア ノロウイルスが布団等すぐに洗濯できないものに付着した場合は、表面の汚物をペーパータオル等で取り除き、スチームアイロンで熱殺菌し、その後布団乾燥機を使うと効果的である。

イ 新型コロナウイルス感染症は、換気が不十分、又は混雑した室内において、感染が拡大するリスクがあることが知られている。

ウ 病院で使用される清拭用タオルが、リネンクリーニング業者の連続式大型洗濯機によりセレウス菌で汚染され、このタオルを介し、病院内で集団感染が発生した事例がある。

|   | ア | イ | ウ |
|---|---|---|---|
| 1 | 誤 | 正 | 誤 |
| 2 | 正 | 正 | 正 |
| 3 | 正 | 誤 | 誤 |

問3 厚生労働省策定の「クリーニング所における衛生管理要領」に関する次の記述の（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

「指定洗たく物の一般的な消毒方法」の化学的方法のうち、塩素剤による消毒では、さらし粉、次亜塩素酸ナトリウム等を使用し、その遊離塩素（ ア ）ppm 以上の水溶液中に 30℃以上で（ イ ）分間以上浸すこと（この場合終末遊離塩素が 100ppm を下らないこと。）が必要である。

|   | ア   | イ |
|---|-----|---|
| 1 | 150 | 1 |
| 2 | 200 | 3 |
| 3 | 250 | 5 |

問4 「有機溶剤中毒予防規則」に規定されている、第3種有機溶剤をクリーニング所の屋内作業場で使用する場合に遵守すべき事項に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 事業者は、有機溶剤作業主任者を選任しなければならない。
- 2 事業者は、1月以内ごとに1回、定期的に、当該有機溶剤の濃度を測定しなければならない。
- 3 事業者は、有機溶剤の取扱い上の注意事項を、見やすい場所に掲示しなければならない。

問5 建築基準法に規定されている、建築物の用途制限に関する次の記述の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

- ア 引火性溶剤を用いるドライクリーニング工場を建築することができる用途地域として、工業専用地域がある。
- イ 危険性や環境を悪化させるおそれが非常に少ない工場であれば、第一種低層住居専用地域においても、引火性溶剤を用いるドライクリーニング工場を建築することができる。
- ウ 引火性溶剤を用いないドライクリーニングを営む工場であれば、第二種中高層住居専用地域に工場を建築することができる。

- |   | ア | イ | ウ |
|---|---|---|---|
| 1 | 誤 | 誤 | 正 |
| 2 | 正 | 正 | 誤 |
| 3 | 正 | 誤 | 誤 |

問6 クリーニング業における大気汚染防止の取組に関する次の記述の（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

（ア）の発生の原因物質の一つとして（イ）がある。（イ）とは、大気中に排出され又は飛散した時に気体である有機化合物の総称であり、（ウ）も該当する。ドライクリーニングを行うクリーニング所では（イ）の大気中への排出・飛散の削減努力が求められている。

- |   | ア         | イ   | ウ     |
|---|-----------|-----|-------|
| 1 | 光線過敏症     | VOC | 石油系溶剤 |
| 2 | 光化学オキシダント | VOC | 石油系溶剤 |
| 3 | 光化学オキシダント | VPN | 過酸化水素 |

問7 クリーニング業における環境保護の取組に関する次の記述の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

ア SDGsは、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称であり、17の目標と169のターゲットから構成され、発展途上国のみが取り組む目標である。

イ 「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」に基づき、「特定プラスチック使用製品」の対象となっているのは、衣類用ハンガーとレジ袋である。

ウ 持続可能な生産消費形態を確保する取組として、天然素材の石鹸や洗剤を使用することが挙げられる。

|   | ア | イ | ウ |
|---|---|---|---|
| 1 | 誤 | 正 | 正 |
| 2 | 正 | 正 | 誤 |
| 3 | 誤 | 誤 | 正 |

問8 クリーニング所から排出されるドライクリーニング溶剤や廃棄物に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 クリーニング所で使用された石油系溶剤を含む廃油等の廃棄物は、その含有濃度や引火性にかかわらず、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で規定する特別管理産業廃棄物に該当しない。
- 2 特別管理産業廃棄物の処理に関する業務を適切に行うため、特別管理産業廃棄物が発生するクリーニング所ごとに、特別管理産業廃棄物管理責任者を置かなければならない。
- 3 産業廃棄物の処理を収集運搬業者に委託する場合、引渡しの際にマニフェスト（産業廃棄物管理票）を交付することが義務付けられている。

問9 「生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律」に関する次の記述の（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

この法律は、生活衛生関係の営業について、衛生施設の改善向上、（ ア ）、振興等を通じてその衛生水準の維持向上を図り、あわせて（ イ ）の利益の擁護に資するため、営業者の組織の（ ウ ）を促進することを目的の1つとしている。

|   | ア       | イ        | ウ     |
|---|---------|----------|-------|
| 1 | 苦情の適正処理 | 利用者又は消費者 | 活性化   |
| 2 | 経営の健全化  | 利用者又は消費者 | 自主的活動 |
| 3 | 表示の適正化  | 営業者      | 活性化   |



問 10 衣類の害虫に関する次の記述の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

ア イガの幼虫は、ケラチンと呼ばれるタンパク質を分解する能力を持っているため、繊維を栄養源として生育することができる。

イ ヒメマルカツオブシムシは、衣類に汗や食品などのたんぱく質のシミが付着している場合に、シミとともに繊維を食害することがある。

ウ クマムシは、気温の比較的高い初夏から秋にかけて幼虫が活発に活動し、主に羊毛、毛皮などを食害する。

|   | ア | イ | ウ |
|---|---|---|---|
| 1 | 正 | 誤 | 誤 |
| 2 | 誤 | 正 | 正 |
| 3 | 正 | 正 | 誤 |

# 洗たく物の処理に関する知識

問1 繊維の性質に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 羊毛は動物繊維で保温性に富み、硬く、吸湿性がない。
- 2 リヨセル（テンセル）は、湿潤状態で極端に硬くなり、摩擦によってフィブリルが発生する。
- 3 絹は動物繊維で、酸性染料や塩基性染料が染着しない。

問2 アイロン温度が高い順に並んでいる繊維の組合せとして、正しいものは次のうちどれか。

- 1 毛 > アクリル > 麻
- 2 アクリル > 麻 > 毛
- 3 麻 > 毛 > アクリル

問3 織物の三原組織に関する布の種類と布の説明の組合せとして、正しいものは次のうちどれか。

<布の種類>

- ア かなきん
- イ デニム
- ウ りんず

<布の説明>

- A 平織である。たて糸とよこ糸が一本ずつ交互に組み合わせられた最も簡単な組織で、一定面積の中のたて糸とよこ糸の交叉する割合が一番多い。
- B 朱子織である。たて糸又はよこ糸のどちらか一方が布面に長く浮いた組織で、表面は平滑で光沢がある。
- C 斜文織である。綾織ともいわれ、布地に斜文線が表れた織物で、一般に斜文線の右上がりの面を表とする。

- |   | ア | イ | ウ |
|---|---|---|---|
| 1 | B | A | C |
| 2 | A | C | B |
| 3 | A | B | C |

問4 せっけんの性質に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 最も古くから使用されており、生分解性が良い。
- 2 油脂の洗浄力に優れており、特に低温洗濯で高い効果が得られる。
- 3 せっけんカスで衣類が黄変することがある。

問5 水の硬度に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 硬度の高い水で洗濯すると汚れ落ちが良くなり、再汚染も生じにくい。
- 2 水の硬度は、一般に、水に含まれる金属イオンのカルシウムイオンとマグネシウムイオンの合計量を示したものである。
- 3 永久硬水の硬度成分は、煮沸することにより、完全に取り除くことができる。

問6 汚れの付着に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 繊維と汚れが付着した後、繊維と汚れが化学的に結合した場合、界面活性剤では除去しにくくなるので、漂白剤などの薬剤で分解する必要がある。
- 2 汚れ粒子が油の薄膜を介して繊維上に付着している場合、界面活性剤よりも機械力の方が汚れの除去に有効である。
- 3 重力により汚れ粒子が沈殿して布表面に付着している場合、ブラッシングなどの機械的作用で除去できることが多い。

問7 染色に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 分散染料でアセテートを染色する場合、大気中の酸化窒素ガスなどを吸着し、変退色が発生する場合がある。
- 2 含金反応染料で染めた綿は、酸素系漂白剤処理で脆化することがある。
- 3 バット染料で麻を染色する場合、水に不溶のため、酸性条件下において、酸化剤で水溶性にして染色する。

問8 防虫加工に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 ショウノウとパラジクロルベンゼンを併用すると、液化してシミとなる。
- 2 ペルメトリンは、人体毒性が小さく、残効性がない。
- 3 アレスリンによる防虫加工後は、タンス保存で半永久的に効果が持続する。

問9 「水に対する耐久性のある衣料品を洗たく機で温水水洗いをする」と表す語句として、正しいものは次のうちどれか。

- 1 ウェットクリーニング
- 2 パウダークリーニング
- 3 ランドリー

問10 ドライクリーニングに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 ドライ溶剤中にドライ洗剤を入れずに、汲み上げられた洗浄液に専用のドライ洗剤を機械的に投入し洗う方法をエマルジョン洗浄という。
- 2 スチロール製品はドライ溶剤では溶解しない。
- 3 ワッシャーの中に溜めた洗浄液をフィルター循環して洗う方法をバッチ洗いという。

# 薬品の取扱いに関する知識

問1 繊維を鑑別する際に用いる試薬・処理条件と溶解する繊維の組合せとして、誤っているものは次のうちどれか。

- |                 |               |
|-----------------|---------------|
| 1 氷酢酸・煮沸        | — ポリエステル、アクリル |
| 2 70%硫酸・室温      | — 綿、キュプラ      |
| 3 5%水酸化ナトリウム・煮沸 | — 絹、羊毛        |

問2 ランドリー用洗剤に配合される成分に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 プロテアーゼは、脂質を分解する酵素である。
- 2 メタケイ酸ナトリウムは、洗たく液を酸性に維持する作用がある。
- 3 CMC（カルボキシメチルセルロース）は水溶性高分子で、再汚染防止効果がある。

問3 ドライクリーニング溶剤の管理に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 テトラクロロエチレンは毒性が低いため、水質汚濁防止法や下水道法の規制を受けない。
- 2 ドライクリーニング用洗剤（ドライソープ）を高濃度で使用すると、静電気が発生し、その帯電により石油系溶剤で引火爆発の危険性が高くなる。
- 3 ドライクリーニング溶剤のろ過助剤として用いられる活性炭は、色素、臭気、汚れなどの吸着効果が大きい。

問4 引火しやすい薬品として、正しいものは次のうちどれか。

- 1 ベンジン
- 2 HFC 365-m f c
- 3 テトラクロロエチレン

問5 シミの種類と使用するシミ抜き剤の組合せとして、誤っているものはどれか。

- |          |         |
|----------|---------|
| 1 ペンキ    | — アセトン  |
| 2 油性マジック | — アンモニア |
| 3 鉄サビ    | — シュウ酸  |

